

よこすか市議会だより



No.61 令和8年(2026年)8月4日号

よこすか市議会だよりを
リニューアルしました

表紙の写真は横須賀総合高校写真部にご協力いただいています。
テーマは「日常の中の横須賀」です。
撮影場所：くりはま花の国



WEBで完全版が
見られます



撮影者のコメント

ポピーをぼかしたら、友達が明かりに暖かく照らされたお花を愛でている妖精のような写真になりました。

横須賀総合高校写真部 3年 菊池紗弥さん

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会局議事課]

横須賀市議会

検索

✉ pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

◇発行 横須賀市議会
◇編集 広報広聴会議

TOPICS

よこすか市議会だよりを 全面 リニューアル



アンケートや高校生の声から
見えた課題

- ・文字が多くて堅苦しい
- ・若年層に届いていない
- ・議員が何をしたのかをもっと知りたい

議会を身近に感じ
てもらいたい！

限られた予算の
中で工夫を！

見やすく充実した
構成にしたい！



- ・一目でわかる審議結果
- ・イラストや図で見やすさ向上
- ・わかりやすい言葉遣い
- ・表紙写真は横須賀総合高校が協力

印刷概要版
4ページ



WEB完全版
8ページ

- ・予算化した事業の解説や特集
- ・一般質問での詳細なやりとり
- ・今後の議会日程のご案内
- ・横須賀市公式LINEでの配信

読者アンケートや横須賀総合高校生からのご意見を踏まえ、時代に即した市議会だよりへとリニューアルしました。

令和8年6月定例議会 こんな議論がありました

企業版ふるさと納税でポートマーケットがより快適に

総務常任委員会

ポートマーケットは、三笠公園のリニューアルや令和9年放送予定の大河ドラマ等により、さらなる来館者の増加が見込まれます。近年の気温上昇にも快適に過ごせる環境を確保するため、企業版ふるさと納税で空調設備の改修や屋外パーゴラが設置されます。



委員会での質疑

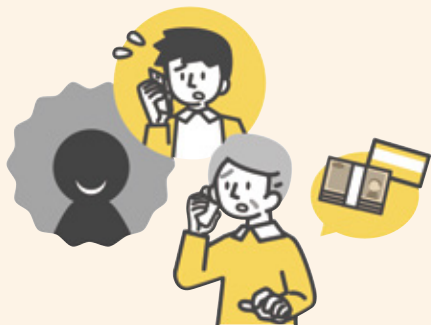
- Q. ポートマーケットを運営する民間事業者が実施すべきでは。
- A. 施設改修は建物所有者が実施すべきものではあるが、今回は観光事業強化を目的とした改修のための指定寄附をいただいていることから、寄附金を財源とする奨励金事業として実施するものである。
- Q. ポートマーケットを外国人向けにもっとアピールをしては。
- A. 国際交流協会との連携や多言語チラシの配布を進めたり、大河ドラマを契機に日本文化に触れる機会を提供するなど力を入れていく。

迷惑電話防止機能付電話機の補助増額で特殊詐欺を防ぐ！

民生常任委員会

神奈川県が令和8年度から安全で安心なまちづくりのための補助金を創設したことを受け、本市で実施している特殊詐欺の未然防止を目的とした迷惑電話防止機能付電話機を買う際の助成がさらにひろがります。申請期間は令和8年12月28日までを予定しています。

電話機1台
当たりの補助額
5,000円→7,500円



委員会での質疑

- Q. 購入後の電話機等の設置をどのように確認しているのか。
- A. 申請者宅に電話をかけ、迷惑電話防止機能が活用されているか確認している。
- Q. 機能を活用し切れていない場合は。
- A. 電話で設置方法を説明し、設置がどうしても難しい場合は市職員が申請者宅を訪問し、設置することもある。
- Q. どのような周知方法を考えているか。
- A. 広報よこすかや町内会・自治会掲示板での掲示、民生委員への協力依頼のほか、電器店へ申請書の設置を依頼する予定である。

TOPICS

若者の社会参画に関する意見交換会を開催～若い世代から率直なご意見をいただきました！～

横須賀市議会では、未来を担う若者が成長し活躍できるまちづくりのため、未来を担う若者支援検討協議会を立ち上げ検討しています。

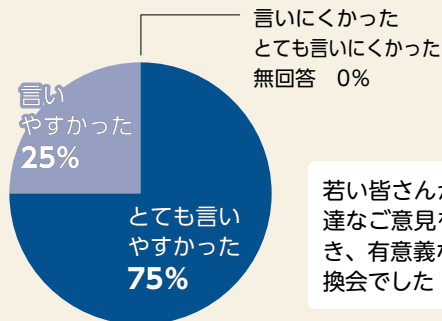
4月26日（日）、生涯学習センターにて若者の社会参画に関する意見交換会を開催しました。当日は17歳～31歳の28名にご参加いただき、若い世代から率直なご意見を多数いただきました。

参加者アンケートより

「今回の意見交換会は、あなたの意見を言いやすい雰囲気でしたか？」との質問に対し、「意見を言いやすい雰囲気だった」との回答を多くいただきました！

以下、自由記述欄より抜粋

- ・議員さんがやわらかい雰囲気を作ってくれた
- ・みなさん自分の発言を頷いて聞いてくださり、とても意見を発しやすい雰囲気でした！



若い皆さんからくださったご意見をいただき、有意義な意見交換会でした！

本石篤志 委員長



詳しくはWEB版5面でご紹介しています！



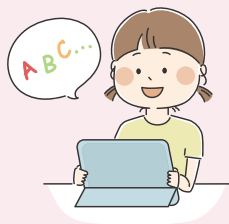
一人一人の学びを高める 教育DXの導入

教育安全常任委員会

この夏、学習支援ソフトとAI英語学習アプリが小・中学校等に更新・導入されます。

学習支援ソフト（小・中・ろう学校）は、学習状況に応じたドリルやテストを自分のペースで進められ、一人一人の課題に合わせた学習支援が可能です。

AI英語学習アプリ（中学校）は、お手本音声での反復練習や、AIキャラクターとのやり取りにより、日々の中で無理なく「話す」練習を続けられます。



委員会での質疑

学習支援ソフト

- Q. 家庭での利用は可能か。
A. 可能である。
Q. 紙の漢字ドリルなどは、このソフトに移行するのか。
A. 全て切り替えるのではなく、内容によってデジタルと紙を併用していく予定である。

AI英語学習アプリ

- Q. 他自治体の導入事例は。
A. 一部の学校で導入している事例がある。
Q. 導入後のALT（外国語指導助手）による今後の授業は。
A. ALTの授業は引き続き必要なため補完としてアプリを活用する。

気持ちよく過ごせる場所に 公園の喫煙の基本方針を決定

都市整備常任委員会

令和7年3月定例議会に「公園の全面禁煙化」に関する陳情が提出され、同年12月に住民アンケートを実施（回答872名）。小規模公園では全面禁煙等を望む声が一定数あった一方、大規模公園の分煙には非喫煙者の約95%が理解を示しました。

これにより、小規模公園534箇所を「原則禁煙」、ソレイユの丘などの大規模公園18箇所は「分煙継続」とする基本方針を決定。「公園の禁煙ガイドライン」を新たに策定し、令和9年4月からの施行を目指すスケジュールとなっています。

委員会での質疑

- Q. ガイドラインは、単なるマナー啓発にとどまらず実効性のあるものにすべきでは。
A. 市役所全体で連携し、実効性のあるものにする。
Q. 大規模公園でオーバーフロー（一時的に定員を上回る利用）している現状を調査しながら検討すべき。
A. 現在の喫煙所の場所が適切なのか調査しながら進める。
Q. 市役所前公園は分煙を継続するのか。
A. 改善しながら分煙を継続する。



市役所前公園の喫煙スペース（分煙継続）

住民アンケート結果はこちら！



一般質問

議員からの質問・提言です

大村洋子
日本共産党

藤野英明

天白牧夫
一市民

長谷川昇
研政会

ひろなか信太郎

竹岡 力
一市民

本石篤志
公明党

堀りょういち
一市民

小林優人
一市民

井坂 直
日本共産党

ふじそのあき
日本共産党

安川健人

大貫次郎
自由民主党

中川さおり

葉山なおし

西郷宗範
自由民主党

土田弘之宣
公明党

6月定例議会は17人の議員が一般質問を行いました。

詳しくはWEB版6面でご紹介しています！



審議結果 (6月定例議会)

全会一致で可決・同意した議案

議案番号	件名
第60号	令和8年度横須賀市下水道事業会計補正予算（第1号）
第61号	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について
第62号	基金条例中改正について
第63号	地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を定める条例中改正について
第65号	物品の買入れについて
第66号	物品の買入れについて
第67号	物品の買入れについて
第68号	物品の買入れについて
第69号	物品の買入れについて

議案番号	件名
第70号	物品の買入れについて
第71号	（仮称）防災備蓄基地新築工事請負契約の締結について
第72号	農業委員会委員選任について
第73号	農業委員会委員選任について
第74号	農業委員会委員選任について
第75号	農業委員会委員選任について
第76号	農業委員会委員選任について
第77号	農業委員会委員選任について
第78号	農業委員会委員選任について
第80号	令和8年度横須賀市一般会計補正予算（第2号）

賛否が分かれた議案

○＝賛成、×＝反対

議員別の賛否については
こちら▶



議案番号	件名	会派					無会派				
		自由民主党	公明党	一市民	研政会	日本共産党	中川さおり	葉山なおし	ひろなか信太郎	藤野英明	安川健人
		14人	7人	5人	4人	3人					
第59号	令和8年度横須賀市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第64号	健康増進センター条例中改正について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
第79号	教育委員会教育長選任について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

請願・陳情・意見書

※審査終了とは、趣旨了承又は不了承のいずれかで意見が
まとめられなかったものをいいます。

	件名	結果
請願	教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書の提出について	採択（意見書案提出）
陳情	別居・離婚後の共同親権及び共同養育のさらなる法整備等を求める意見書の提出について	趣旨不了承
	児童相談所におけるさらなる環境改善について	趣旨不了承
	健康増進センター「すこやかん」回数券の取扱いの見直し等について	趣旨不了承
	公立中学校における平和教育並びに校外学習の政治的中立性及び安全の確保について	審査終了
	行政職・事務職における公務員経験者採用制度の検討について	趣旨不了承
意見書	教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書の提出について	可決（全会一致）
	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	可決（全会一致）

カモミーモリニューアルしました

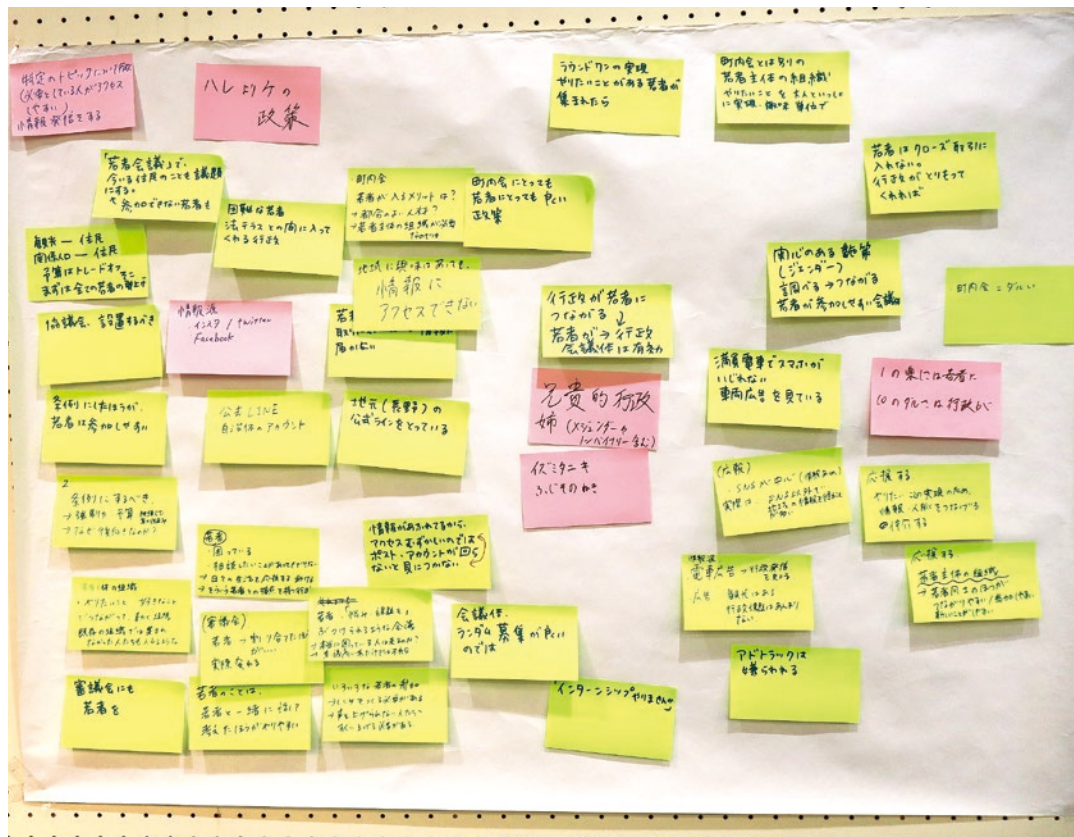
（公式マスコット：カモミー）

次回の議会スケジュールは
こちらの二次元コードから！
議会への傍聴
お待ちしております

「若者の社会参画に関する意見交換会」 詳報

若い世代が 議員に ズバッと！ たくさんのご意見を いただきました

議会として「若者の声を市の取組に積極的に取り入れていきたい」という思いを伝えました。その後、少人数のテーブルで気軽に話し合い、各テーブルで話し合った内容をまとめ、代表者が発表しました。「こんな場を続けてほしい」「若者が主体になれる会議があるといい」など、前向きな声がたくさん寄せられました。



▲「未来を担う若者支援検討協議会」
本石委員長から経過の説明



▲6～7人のグループに分かれ意見交換



▲グループごとに意見交換のまとめを
発表しました

当日参加された方にインタビューしました！



社会人
工藤 拓也 さん

Q. 参加された感想を教えてください。

A. 他の参加者と意見が違う部分もあったが、どれもポジティブな意見であり参考になった。私たちの意見が反映され、横須賀市の課題解決につながればうれしい。

Q. こうした取組についてのお考えをお聞かせください。

A. 議員に直接意見を聴いてもらえるので、とても良いと感じた。

Q. またこうした機会があれば参加したいですか。

A. 貴重な機会なのでぜひ参加したい。



高校3年生
中村 灯里 さん

Q. 参加された感想を教えてください。

A. 自分の考えを議員に伝える貴重な場となりました。また他の参加者の意見を聞くことで、自分の意見の幅を広げることもできました。

Q. 他の参加者の意見で、参考になったことはありますか。

A. 学校での教育だけでなく、家庭での環境が政治への関心に影響するという話を聞き、新たな視点を持つことができました。

Q. 若者が話しやすくなるために、どのような工夫が必要とお考えですか。

A. 学校などに議員の方が「意見を聞きに来ました」というスタンスで訪ねてくれる方が、自然体で話しやすくなります。

いただいた



声

を

踏まえて…

5月14日に開催した「未来を担う若者支援検討協議会」では、若者が活躍するまちづくりのため、「政策提言」「政策条例」どちらにするか各委員間で活発な意見が交わされました。

最終的に採決が行われ、「政策提言」が4票、「政策条例」が2票となり、「政策提言」として市に働きかけていくことを決定しました。

今年度中に市長に提言することを目指して取り組んでいきます。



一般質問

6面は6月9日に、7面は6月10日に行われた一般質問です。

詳しい一般質問の内容や答弁は、市議会ホームページの
発言通告・録画中継でもご覧いただけます。

発言通告は
こちら▶



中継は
こちら▶



大村洋子 日本共産党



- Q. 生活保護「追加給付」の周知・時期は。
A. お知らせは「ほごだより」で周知している。9月頃には給付できるよう進める。
Q. 夏の酷暑を考え、本市独自に生活保護「夏季加算」を行うべきでは。
A. 国に求めている。
Q. 米軍基地のあるまちの首長として、イラン攻撃をめぐる軍事攻撃中止の態度表明を行うことが必要では。
A. 一自治体の首長として発言は控える。
Q. デジタルガバメントのトップランナーだからこそ「デジタルデトックス」にも取り組んでは。
A. 面白いので考えてみたい。

藤野英明



- Q. 介護殺人や介護心中を防ぐために、また介護や看護だけでなく障がいのあるご家族や医療的ケア児などの身近な方を無償で支えている「ケアラー（介護者）」を社会全体で支えるために、本市独自のケアラー支援条例を制定すべきではないか。
A. ケアラー支援の重要性は増している。条例制定を前向きに検討する。
Q. 高齢者保健福祉、介護保険、障害福祉、障害児福祉、男女共同参画など来年度改定する各種行政計画にもケアラー支援を位置付けるべきではないか。
A. 各種行政計画の改定に合わせ、既存施策をケアラー支援の視点で整理し、必要な記載を行う。

天白牧夫 一市民



- Q. 独自の希少野生動植物の選定は。
A. みどりの基本計画に掲載しているものでは不足している情報もあり、有識者の意見を聞きながら研究したい。
Q. 生物多様性情報の共有体制の必要性は。
A. 庁内で迅速かつ横断的に生物多様性情報が共有できる仕組みを整備する考えはない。
Q. 特定外来生物ガビチョウによる市民の生活環境への影響は。
A. 特定外来生物となっている鳥類は駆除の対象であることを認識している。
Q. 有害鳥獣捕獲個体の感染症リスクは。
A. 鳥獣肉には感染症や食中毒のリスクがあり、市民や捕獲従事者に対し安全な取扱いを周知啓発する。
Q. 農地からの土壌流出抑制策は。
A. 流出の危険性が高い畑については、予算を増額して対策資材を市から支給する。

長谷川昇 研政会



「教育・働き方改革」について／「地域福祉体制の再構築」について

- Q. 新働き方改革プランの中で「子どもと向き合う時間」の検証は。また、若手支援、外部人材の活用や、教材費上限の改善を進めるべきと考えるがいかがか。
A. データ等で効果を総括する。若手支援や人材活用については研究する。教材費の上限については実態を踏まえ検討する方針である。
Q. 超高齢社会と支え手不足の市の危機認識はいかがか。福祉職の別枠採用や、職員の資格取得補助と処遇への反映など地域福祉体制を確立すべきでは。
A. 重大な危機と認識し、DXの余力を対人支援へ回す。資格支援拡充や処遇反映、計画的採用を前向きに検討する考えである。

ひろなか信太郎



- ・回遊型・参加型観光施策「横須賀パスポート」の導入について
・家事支援サービスの国家資格化が本市の介護・福祉・子育て支援に与える影響について
・要介護認定の遅延状況、認定手続の進捗管理、利用者への救済措置及び認定迅速化について
要介護認定の迅速化について
Q. 認定遅延の原因を工程ごとに分析し、医師会等と連携して改善すべきではないか。
A. 認定審査会の体制確保や主治医意見書の早期提出が重要である。医師会と調整を進め、現状を分析し改善に努める。

竹岡 力 一市民



全天候型の遊び場について

- Q. 発達段階に応じてゾーニングをしたらいかがか。
A. 年齢に応じたゾーニングをするなど、子どもたちが安心して遊べる環境をつくることは当然のことと考えている。
Q. 利用料を無料か可能な限り低廉な価格設定とすべきではないか。
A. 子育て世代の経済的負担をできるだけ軽減するという観点から、可能な限り負担を感じさせない料金設定にしたい。
Q. 遊び場は児童図書館リニューアル後の建物の一機能となる。大人も満足できるよう、施設内に一般図書の配架や、中央図書館のサテライト機能を併せて設置したらどうか。
A. 中央図書館のサテライト機能も含め、子育て世代の皆さんの声を聞きながら進めていきたい。

本石篤志 公明党



職員・教職員の情報セキュリティ意識の更なる醸成

- ・市職員・教職員の誤送付・誤交付・誤送信等の情報漏えい防止のため、対策の周知徹底を図り、情報セキュリティ対策の更なる意識醸成に取り組むべきとの考えについて
ゼロトラストの着実な導入
・行政と教育の両部門がゼロトラストアーキテクチャーを着実に導入し、安全で利便性の高いデジタル市役所・教育環境を実現することについて
GIGAスクール端末処分における適正な処理
・GIGAスクール端末の処分では、不法投棄や不正な海外輸出による社会問題化予防やデータの不適切処理による個人情報漏えい防止のため、教育委員会が国定リサイクル事業者と連携して適正な処理に対応することについて

堀りょういち 一市民



学校給食の地場産品の活用について

- Q. どうすれば地場産の利用を増やせるか、市と事業者等が話し合う場を設けるべきではないか。
A. 話し合う場を設けるよう指示をする。
貧困等のSOSに気付き、つなぐ仕組みについて
Q. 税などの徴収窓口や消費相談窓口をSOSの早期発見・支援の入り口にすべきではないか。
A. 納税課に支援の連絡員を配置するなど、さらなる庁内連携を進める。
災害時における在宅療養者の医療継続体制の構築について
Q. 災害時に在宅療養者の命を守るため、医師会や訪問看護ステーション等と連携したネットワークを構築すべきではないか。
A. 医師会等と協議の場を設け、関係機関が連携する「地域BCP」の構築を進める。

小林優人 一市民



- ・国際交流の推進について
・見えにくい困難を抱える子どもたちへの支援について
場面緘黙症[®]の症状がある児童生徒への支援

※学校など特定の場面では強い不安や緊張で声を出さなくなる症状

- Q. 場面緘黙症の理解促進へのさらなる取組と、学校全体での適切な支援体制の強化をすべきでは。
A. 教職員への周知や研修を進めるとともに、安心できる学校環境づくりを通じて適切な支援につなげていく。
浦賀駅前エリアを中心としたまちづくり
Q. 川間エリアの検討において、景観や自然環境への配慮と地域住民への丁寧な説明を行うべきでは。
A. 景観や自然環境への配慮を事業者に必要な指導を行うとともに、地域住民への説明や意見交換の場を確保していく。

井坂 直 日本共産党



- Q. 建設業者の方から「資材が届かず工事がストップ。代金入らずコロナ禍より深刻」。農業現場では「野菜を入れる袋やプラスチック資材への影響がある」。福祉施設では「食料高騰に加えプラスチック弁当容器が3割値上げで困っている。戦争をやめてほしい」など切実な声がある。公共の契約と違い民間の契約は深刻な状況がある。さまざまな現場の声を聞き、自治体から国へ必要な支援策を求めよ。
- A. 当然、国にはさまざまな経済対策をお願いしたいと考える。
- Q. 公園水泳プールと学校プールに熱中症対策として日陰等の環境整備を進めよ。
- A. 大楠小のプールサイド補修や日陰シート設置を行う。これをモデル例とし効果検証をして他学校へ導入の検討を行う。

ふじそのあき 日本共産党



- ・平和を祈念し、どんな国の人も友人になれる子ども・若者を育成するために、子どものうちから戦争の実相と日本国憲法を学ぶ意義。
- ・本市が毎年開催している「戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い」における伝承の意義。
- ・学校での入学式や卒業式における国歌斉唱は、子ども自身の気持ちを押し殺させ、強いものに従わせる状況を生んでいないか。
- ・不登校等の児童・生徒やその家庭に対する支援と、子どもが通いやすい学校の在り方について。
- ・小学校の統廃合に伴い適正規模を超える36人以上の編成となった学年に対して、2学級を保障する必要性。
- ・学級編制の際に特別支援学級に所属する児童・生徒を含めて適正規模とする必要性。

安川健人



横須賀復活に向けた再開発について

- ・浦賀地区再開発について、今後想定されるリスクにどのように対応しながら事業を前に進めていこうと考えているか。
 - ・日産自動車株式会社追浜工場跡地について、国の政策や民間投資の流れを捉え、海洋産業の発展に資する活用も視野に入れていくべきではないか。
- 聖地を目指すパルクールとeスポーツの今後の展開について
- ・今後、パルクールを防災教育や避難訓練などと連携させ、市民の防災意識向上に活用していく考えはあるか。
 - ・eスポーツを活用した取組を若者だけでなく、今後、健康増進、介護予防、認知症予防、孤独・孤立対策など、福祉施策との連携を強化していく考えはあるか。

大貫次郎 自由民主党



- Q. 申請書類の見直しは。
- A. 市民サービスのさらなる向上に向け、全庁的な総点検と見直しを強力に指示する。
- Q. 電子申請手続への効果的な誘導は。
- A. 申請書のダウンロードページから迷わず電子申請画面へ遷移できるよう速やかに改善する。
- Q. 横須賀市地域防災計画として火山災害対策計画編を策定してはいかがか。
- A. 県の計画や国のガイドライン、他自治体の事例を研究し必要な見直しや追記を行っている。
- Q. 大矢部みどりの公園に防犯カメラ・見守りカメラを設置すべきでは。
- A. 設置予定である。
- Q. 市内の公園への防犯カメラ・見守りカメラの設置を民官連携で取り組んではいかがか。
- A. 民官連携の可能性について検討する。

中川さおり



- ・市民と道路を共用する米軍関係者への交通安全教育の積極的な関与の必要性和、市公用車による「KEEP38プロジェクト」の推進について
- ・本質から見直す“利用者に配慮した”行政機関のカスタマーハラスメント対策について
- ・市民の信頼に応える市であるために不可欠：庁内連携体制とガバナンスの課題について
- ・観光ファースト市民おきざりの観光施策を問う：猿島対大楠山にみる地域的偏りのある事業計画について
- ・JR田浦駅北口のバリアフリー化に向けた防衛交付金を活用する地域インフラ整備について

葉山なおし



- 空き家対策について
- ・空き家の適正管理の重要性を周知し実践的な対策を講じることに
- 火葬場の業務運営について
- ・ご遺体を荼毘に伏せるまでの日数を軽減させる為、友引日でも業務運営を行うことに
- 更生保護について
- ・保護司法の改正に伴い行政として持続可能な組織体制の構築を図ることについて
- 横須賀市立総合医療センターについて
- ・急性期中核病院の機能を維持しながら本年3月に災害時指定病院として県より指定を受けたことを踏まえ、医師・看護師の業務について人材確保や処遇改善等を指定管理者と協議することについて
- パークゴルフについて
- ・パークゴルフ場の再整備計画を迅速に行うこと及び再整備計画が進むまでの間に室内用シミュレーターを導入することについて

西郷宗範 自由民主党



公共施設の包括施設管理について

- Q. FM戦略を推進していくうえで、包括施設管理を研究・検討を行う考えはあるか。
- A. メリットや課題を研究するなど、包括施設管理業務委託を含め、望ましい管理手法について検討を深めていく。
- 防災士について
- Q. 防災士資格取得に対する助成制度の創設について検討する考えはあるか。
- A. 様々な課題もあるが、今後、研究の必要があると考える。
- 熱中症対策について
- Q. クーリングシェルターやひと涼み運動の実施について、より積極的に周知・啓発するための今後の取り組みは。
- A. ひと涼み運動協力施設は224施設まで増えたが、認知度は25.7%であり、SNSの発信やごみ収集時の音声メッセージなどでさらなる周知を図っていく。

土田弘之宣 公明党



高齢者肺炎球菌ワクチンについて

- Q. 接種案内通知を視覚的に刷新すべきでは。
- A. 現状24.2%の接種率向上のため、案内通知をイラストや色彩の工夫による視覚的なものへ他のワクチン含めて順次刷新する。
- 介護人材確保と「スケッター」導入について
- Q. スケッター導入の負担軽減効果や市の支援、他分野展開は。
- A. 離職防止に有効。利用料を半年間無償化し伴走支援を行い、段階的に横展開も検討する。
- 使用済み紙おむつリサイクルについて
- Q. 8割が水分で可燃ごみの7%を占める使用済み紙おむつのリサイクルを進めるべきでは。
- A. 高コストから現時点の事業化は困難。資源循環部を中心に情報収集を進め、国へ強力な財政支援等を働きかける。

9月定例議会の予定



月	火	水	木	金
8/17 予決算理事会	18 議運	開始時間は市議会ホームページをご確認ください。 どなたでも、傍聴できます。		
24	25	26 議運	27 本会議、予決算、 (一般質問)	28 予備日
31	9/1 民生、都整	2 予備日	3 総務、教安	4 予備日
7 特別	8 予備日	9 予決算理事会、 予決算	10 予備日	11 議運
14 本会議、予決算、 (一般質問)	15 予備日	16	17 民生、都整	18 総務、教安
21	22	23	24 民生、都整	25 総務、教安
28 予備日	29 予備日	30	10/1 予決算理事会、 予決算	2 予備日
5 議運、本会議	議運：議会運営委員会、予決算：予算決算常任委員会、総務：総務常任委員会、民生：民生常任委員会、教安：教育安全常任委員会、都整：都市整備常任委員会 特別：特別委員会			



よこすか市議会だよりのリニューアルはいかがでしょう？
これからも見やすい紙面づくりに取り組みます！！
(広報広聴会議委員一同)

令和8年度

議

会

構

成



議長 加藤 眞道

私たち市議会は、地域の課題解決に向け議員一人一人が政策提案能力を高め、建設的な議論を一層進めてまいります。リニューアルした市議会だよりで情報発信を強化し、誠実に開かれた未来へつながる議会運営に努めてまいります。



副議長 石山 満

市議会は、議員一人一人が二元代表制のもと、公平・公正な議会活動と政策立案能力を高め、市民の皆様の負託に応えていかなければなりません。加藤議長が目指す開かれた議会をともに推進してまいります。

総務
常任委員会

経営企画、財務、総務、経済、環境ほか関連する案件を取り扱います。



青木 秀介
●委員長



工藤 昭四郎
○副委員長



池田 徳重



山本 けんじゅ



渡辺 光一



菅原 恵美子



関沢 敏行



天白 牧夫



ふじその あき



ひろなか 信太郎



小林 優人
●委員長



西郷 宗範
○副委員長



南 まさみ



泉谷 翔



川本 伸



堀 りょういち



伊関 功滋



大村 洋子



藤野 英明

民生
常任委員会

福祉、子ども、健康、地域支援ほか関連する案件を取り扱います。

教育安全
常任委員会

防災・防犯、ごみ処理、教育、消防ほか関連する案件を取り扱います。



大野 忠之
●委員長



石山 満
○副委員長



高橋 いずみ



大貫 次郎



二見 英一



竹岡 力



長谷川 昇



安川 健人



中川 さおり



土田 弘之宣
●委員長



松岡 和行
○副委員長



海老 あやの



田辺 昭人



本石 篤志



加藤 ゆうすけ



高橋 英昭



井坂 直



葉山 なおし

都市整備
常任委員会

建設、港湾、水道ほか関連する案件を取り扱います。

議会運営委員会

議会の運営、議会関係例規、他団体との連携ほか関連する案件を取り扱います。

渡辺 光一 委員長	本石 篤志 副委員長
池田 徳重	海老 あやの
大野 忠之	二見 英一
竹岡 力	工藤 昭四郎
	青木 秀介
	小林 優人
	井坂 直 (オブザーバー)

その他

- 監査委員 南 まさみ 加藤 ゆうすけ
- 神奈川県内広域水道企業団議会議員 長谷川 昇
- 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員 二見 英一